

## ワード、エクセルへの写真や図形の貼り方

ワードやエクセルへの写真の貼り方（挿入）は、覚えれば簡単ですが、コピー&ペースト（貼り付け）とは違います。

1. まず貼るための写真を準備しましょう。この場合、あまり大きなサイズの写真は好ましくないので、予めリサイズや圧縮をしておきましょう。この作業は別途説明します。
2. 次にワード（エクセル）に文章を作成、又はコピーする。
3. では実際に文章と写真を入れて見ます。内容はニュースからコピーしたものです。

### 相談は「テレビ電話」で 大手銀行で設置相次ぐ

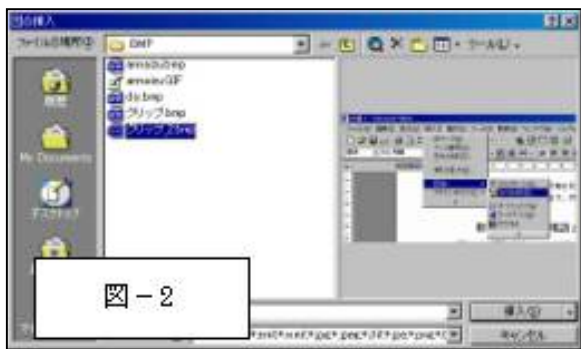
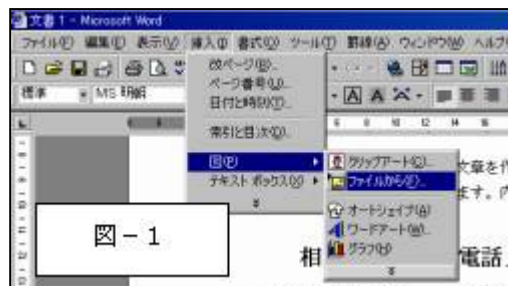
預金口座の開設や住宅「ス」の設置が、大手銀行夜間や土日でも利用できともあり、数年後には現行でも見かける設備にな



ローンの相談などができる「テレビ電話」で相次いでいる。通常の窓口の代わりにするのが特徴。効率的な店舗運営ができる。金自動預払機（ATM）のように、どの銀行もそう。

インターネット画面からそのまま貼り付け

4. 手順 クリックを▼で示す。(1) 文章は、通常通り作成 (2) 写真を挿入する = 上部のツールバー（ファイル、編集、表示、挿入などの有るところ）の挿入を左▼し図-1 を選ぶ。すると図-1 のようにポップアップ画面が現れるので、ファイルからを左▼して、予め作成した写真（図形）のフォルダーを選び出して、図-2 のように挿入ボタンを押すと、写真（図形）が挿入される。但しそのままだと、通常は文章が排除されるので、写真（図形）を右▼して図（オブジェクト）の書式設定を左▼すると、図-3 が現れるので、その中を編集する。この辺は色々やって見て下さい。

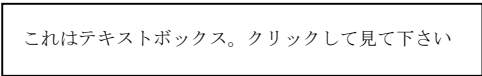



## 応用編

### 5. 図形の作成

写真（図形）を貼り付けるとその中に色々書き込んだり、→を入れたりしたくなる。

まず、先ほどの上部のツールバーから、表示を左▼する。次にツールバーを選択し、図形描画にチェックを入れると、下部ツールバーに図形の調整が現れるはずです（初めから有ればそれでよし）。その中のツールを使って、作業します。例えば

→ 矢印。□ 四角。○ 丸など。  前ページ

 これはワードアートを使用します。Aが斜めになっているアイコンです。これらを使用して図を作成します。この図も先に述べた書式設定で、色々編集が出来ます。

### 6. 図形のグループ化

作成した図形同士が動かないようにしたい場合は、図形をグループ化します。先の説明の

 図-1

などのテキストボックスも説明図と共にグループ化して有ります。試しにその図を動かしてみして下さい。一緒に付いて行くはずですが、

グループ化を解除または、図形の調整からグループ化を解除して見て下さい。

今度はバラバラになるはずですが、この辺は応用です。沢山の図形を選ぶ場合は、白矢印を押して、左▼で範囲を指定します。それが具合悪い場合は、シフトキーを押しながら、図形を選択すると、複数選択できますので、そのまま、右▼か、図形の調整を左▼して同グループ化をします。同じやり方で、回転など色々出来ますので、試して下さい。但し写真は回転出来ません。

### ※ ここで少し注意。

大体ワードもエクセルもやり方は一緒ですが、ワードの場合は罫線が隠されていますので、貼る場所に制限が有ります。エクセルの場合は、セルの上で作業しますが、文字や数字は制限を受けますが、図形は自由に動かすことが出来ますので、目的に合わせて選択して下さい。

### 7. 写真（図形）の装飾

あまりいじると、かえって見苦しくなりますので、自然のままがいい場合が有ります。でも、写真にも図形にもアクセントが必要な場合が有りますので、その場合は、4. の図形の編集のところ、色と線のインデックスから線の色を選択して枠にすれば、強調されて図形が見やすくなります。これも他にも色々準備されていますので、試して下さい。

※ここでも少し注意。試す時は常に原紙（画）を上書きしない様に気を付けて下さい。

## ワード、エクセルへの写真や図形の貼り方準備編

先に述べた、写真の準備ですが、最近のデジカメは数百万画素が当たり前ですので、当然ファイルのサイズ(kBで表示される数字)も大きくなります。130万画素クラスで350KB、400~500万画素クラスで1,000KB、一眼レフタイプになると5,000KBにもなってしまいます。

撮影時に画素数を落として撮影するか、サイズを小さくして撮影することも可能ですが、カメラの性能を落とす訳ですから、あまり勧められません。

そこで、ソフトでサイズを小さくして(リサイズと言います)、貼り付ける方法が良いでしょう。ソフトはそれぞれ色々な物が有るので、一概にどれが良いとは言えません。共通するのはどのソフトも、サイズを変更する機能を持っています。上部のツールバーから辿って行って下さい。

私共が仕事で使っているフリーソフト(無料配布自由)で、多くの方が「使い易い」と言うV i xを紹介します。[http://homepage1.nifty.com/k\\_okada/](http://homepage1.nifty.com/k_okada/) からダウンロード出来ます。他にもペイントショップが使い易く欠かせないのですが、これは無料では無いので省きます。

### V i xの使い方(プログラムフォルダー等に入れたことを前提に)

起動後、ツールバーの表示からビューを選択しフォルダーをクリック。フォルダーで目指す写真を選択する。次に画像から総合変換を選択し、リサイズの大きさやリサイズ後の保存先など設定し、OKで、変換が行われる。この際に落ち着いて、一つ一つ確認してから、OKして下さい。保存先を変えないと上書きされます。これはどんなソフトにも言えますので、注意して下さい。原画を失わないためにも、一度コピーして、コピー先のフォルダーで作業することをお勧めします。



下の写真は原画を0.1倍にリサイズしたものです。原画のファイルサイズは911KBですが、91KBになる訳ではなく、面積で計算されるので23KBに減量されます。人間もこうだと楽ですよ。^^ では再度言いますが、色々お試し下さい。

写真を右▼で「切り取り」、編集から「形式を選択して貼り付け」を選択し図(JPEG)を選びOKの作業をするとファイルサイズが大幅に小さくなります。写真がビットマップからJPEGに変わるためです。

枠に黒線を付けると写真がくっきり目立ちます。右クリックで書式設定から出来ます。

